

5月25日、上柚木町で行われた「相当ダム慰霊祭」に参列しました。
相当ダムは旧日本海軍の水道として、第2次世界大戦中の昭和16年に着工され、19年に竣工しました。貯水能力は約40万トンです。

ダムの建設に当たっては、日本人の作業員のほか、米国人捕虜265名が強制労働者として従事していたといわれています。この米国人捕虜は太平洋上の島・ウエーク島の米軍施設建設で働いていた民間人だったようです。彼らはダム建設現場の近くに収容され、ダム建設に従事していましたが、過酷な労働と生活を強いられ、病気などで53名の方が亡くなられたとされています。



相当ダムは戦後、旧日本海軍から佐世保市に移譲され、市民

の貴重な水源として活用されてきました。昭和31年には当時の山中辰四郎市長がダム建設に命を捧げられた米国人捕虜や日本人作業員の御霊に哀悼の誠を捧げるとともに、感謝の意を表すための慰霊碑を建立されました。以降、毎年5月には、米海軍佐世保基地兵曹長会と九州退役軍人協会の主催で慰霊祭が催され、米海軍佐世保基地司令官をはじめ、佐世保市長、水道局長、柚木地区自治協議会、ネイビーリーグ SASEBO のメンバーなどが参列しています。

このような歴史はあまり知られていませんが、相当ダムが多くの方々の犠牲の上に建設されたこと、その犠牲が戦争という不幸な歴史の中でもたらされたことなどについては、佐世保市民一人一人が心に刻んでおくべきであると慰霊祭に参列して感じました。



相当ダム慰霊祭の様子

日記に記したような事情で、補修工事にはいまだに取り掛かれない状況にあります。市としては、この相当ダムをしっかりとメンテナンスしながら、未永く使い続けていくことが命を捧げられた方々の思いに応えることにつながるのではないかと考えておりますので、市民の皆さまにはご理解を賜りますようお願いいたします。

佐世保市長 朝長 則男

させぼ市政だより
キラっ都させぼ

朝長市長が市の施策などをお知らせする広報番組「させぼ市政だより～キラっ都させぼ～」。7月は「地域を守る消防団」を紹介します！視聴者プレゼントもありますので、どうぞご覧ください。

【放送スケジュール】
第1・3土曜 9:25 (NBC)、11:45 (KTN)
第2・4土曜 17:25 (NCC)
第2・4日曜 6:30 (NIB)
毎週日曜 18:55 テレビ佐世保



スマホでの視聴はこちら



6月放送の収録の様子



プレゼントの応募はこちら

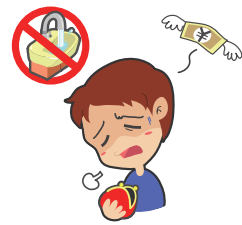


☎秘書課 ☎ 24-1111

シリーズ 佐世保の水事情と石木ダム 2

過去の渇水の実態②

今回は過去の渇水における市民生活面での影響についてご紹介しましたが、今回も引き続き、地域経済や都市活動の面での影響についてご紹介します。



戦後最大といわれた平成6～7年の渇水では、最大で二日間で5時間しか水道供給が行われなかったことから、飲食店や理美容店では営業自体が苦しくなり、工場でも生産ラインの縮小を余儀なくされました。また、市民が水の確保に追われたことから繁華街も閑散とし、観光産業においても宿泊キャンセル等が相次ぐなど、商業・観光業へも大きな影響が出ました。さらに、このようなことがタクシー業や運送業等にも波及するなど、幅広い業種で業績悪化を招き、当時、経済被害は数十億円規模と報じられました。

また、佐世保市では、水を確保するために、周辺都市から緊急支援水を陸上・海上輸送するなどの渇水対策を行いました。一連の対策に約50億円を要し、市財政を圧迫したことから、後の水道料金的大幅値上げ(21%値上げ)の直接の原因ともなりました。

☎水道局総務課、水源対策・企画課 ☎ 24-1151

ヘルシークッキングコンテスト作品募集

広報紙でも大好評のヘルシークッキングコンテスト受賞レシピですが、今回はおいしくて体にやさしい「バランス弁当」を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

募集内容

地元食材を1品以上使用し、次の5つのポイントを満たして作ってください

- ①食べる人に合った大きさの弁当箱を使用する
- ②主食は弁当箱の2分の1程度
- ③主菜は弁当箱の6分の1程度
- ④副菜は弁当箱の3分の1程度
- ⑤全体をおいしそうにしっかり詰める

※詳しくは応募用紙をご覧ください。

対象 市内在住か勤務・通学している人

募集期間 7月2日(月)～9月7日(金) (必着)

申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、写真を添えて健康づくり課へ(メールでの応募可)

☎健康づくり課 ☎ 24-1111

人の動き

6月1日 現在
総人口 250,292人 (前月比 -172人)
男性 118,478人 (-75人)
女性 131,814人 (-97人)
世帯数 105,693世帯 (前月比 -25世帯)
5月中の動き
転入 571人、転出 646人
出生 179人、死亡 276人

させぼ市政だより

テレビ NBC 土曜 9:25～9:30
NCC 土曜 17:25～17:30
KTN 土曜 11:45～11:50
NIB 日曜 6:30～6:35
ラジオ FM長崎 火曜 9:05～9:10
FMさせぼ
金曜 13:00～13:55、16:00～16:55 (再)
土・日曜 8:00～8:55 (再)
新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

徳育信 77

聞いて「徳」する話 38 横断歩道で聞こえた「ありがとうございました」

先日、長崎市に用事があったので、西海市を經由して、一般道で向かっていたときのことです。

見通しが良く、人通りの少ない地域に入ってきたので、ついついスピードが出がちになるのを抑えながら、ある信号のない横断歩道に差し掛かりました。

一人の小学生ぐらいと見られる子どもが横断歩道を渡るうと、車の往来がなくなるのを待っていました。それを見て私が止まって「どうぞ」と合図すると、深々とお辞儀をして走り去って行きました。そのとき、たまたま窓を開けていたので聞こえたのですが、その子どもは「ありがとうございました！」と元気よくお礼を言っていました。

人にお礼や何かをしてあげようとするとき、いざ口に出して言おうとすると、なかなかその一言目が出ないも

のですが、あの子はしっかりとその言葉を口に出して言っていました。「これからその一歩踏み出す勇気が徳のある人を作っていくのでは」と感じた一コマでした。(匿名 30代)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市HPからダウンロードすることもできます。

事務局

佐世保徳育推進会議 (佐世保市教育会内)
〒857-0054 栄町4番11号
電話・ファクス 23-2856
Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp